
勇者の部屋

けちゃ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

勇者の部屋

【Nコード】

N3433BA

【作者名】

けちゃ

【あらすじ】

「なんか知らんが勇者に選ばれた」(http://ncode.syosetu.com/n7715y/)の勇者たちがひたすらだべる話！

主人公の勇者の仲間は、アホに天使につるぺたと、個性派揃い！
一話完結の手軽にサクッと読めるSS、是非ご覧下さい！

登場人物紹介

勇者..主人公。ツツコミ要員？

戦士..アホ。ガチムチ。マッチョ。アホ。（大事なことなn

賢者..おねーさんキャラ。S。スタイルが良い。つるぺた。しっかり者。

僧侶..優しい。天使。巨乳。ややロリ。天然。

（挿絵は作者の画力があんまりなので、募集中です。

もし、

「書いたよー」

という神のような方がいたら活動報告か小説のほうでコメお願いします。）

勇者「とまあ、こんなかんじの4人でやっていくぞ」

賢者「主人公の設定が一番少ないってどういうことなのかしら・・・」

勇者「
・
・
・
」

勇者の部屋とは！（前書き）

どうも、けちゃといいます。

グダグダですが空いた時間にサクッと読んで、クスッと笑える作品にしていきたいです

よろしく願います！

注：登場人物こそ同じですが、本編とは殆ど世界観違います。時事ネタもあるかもです。

勇者の部屋とは！

勇者「勇者の部屋へようこそ！」

勇者「この小説については、前書きを見てくれ！」

賢者「まあ、本編？を読まなくても平気な話にはなると思うわ」

賢者「基本的に短いお話がひたすら続く予定よ」

僧侶「た、楽しんでいただけたら幸いです」

僧侶「宜しく願いますっ！」

戦士「結局、この小説は何がしたいんだ？」

戦士「俺の筋肉の出番h勇者「無い。」

勇者「あと、タイトルは別に徹○の部屋のパクリじゃないぞ！」

賢者「ゲストなんて来るのかしら」

勇者「まだ未定だな」

勇者「それと、何か書いて欲しいお題や、ふと最近思ったことがあったらコメントしてくれ！」

戦士「それについても俺達がくっちゃべる、ってわけか」

僧侶「読者だよりですね・・・」

賢者「正直、勇者達である必要あるのかって感じよね」

勇者「まあまあ、勇者あるあるみたいのも出てくる予定だしさ」

勇者「こんなノリですが、何卒」

勇賢僧「」「宜しく願います」」

戦士「え？あ、よ、よろしくな！」

勇者「戦士お前・・・忘れてたな・・・？」

戦士「ああいや、ついっかき・・・」

賢者「馬鹿ばっかですが、宜しく願いますね」

勇者「まとめられた!？」

勇者の部屋とは！（後書き）

感想・意見・要望・アドバイス・ふと思ったことなど、反応があると作者が喜びます！

読んだ人のコメントが反映される小説になってますので、コメント
よろしくです！

アホ

勇者「今日は戦士のアホがどうやったら治るか考えてみようと思うんだ」

戦士「おい、それじゃまるで俺がアホみたいじゃないか」

勇者「いや、だからそう言っただろーよ」

戦士「・・・」ズーン

僧侶「せ、戦士さん！そんなに落ち込まないで！」

勇者「逆になんで今まで気づいてなかったんだ・・・」

賢者「で、具体的にどうすればいいのかしら？」

勇者「それを今から考えて貰おうというわけだよ」

僧侶「そうですねえ・・・ためになる本でも見せるとかですか？」

勇者「こいつが本を5ページ以上読んでの見たことないしなあ・・・」

賢者「なら、馬鹿な発言をしたら即、罰ゲームなんてどうかしら」

勇者「おお、それならこいつも気をつけるかも・・・」

賢者「例えば、馬鹿な発言一回につき溶けた蠟を一滴、とか♪」

勇僧（（怖あああああ！！！））

勇者「『とか♪』じゃないでしょうよ『とか♪』じゃ！」

賢者「フフ、冗談に決まってるじゃない」

僧侶「賢者さん、目が笑ってないです・・・」コソコソ

勇者「ああ、あれはやべえな・・・」コソコソ

僧侶「まあ、戦士さんが間違ったことを言う度に正してあげるのが一番じゃないですか？」

勇者「やっぱりそれしかないのか・・・」

賢者「まあそれが一番確実よね・・・」

戦士「おいお前ら人が黙ってるからってなんなんださっきから！」

勇者「あ、復活した」

戦士「そりゃさっきから馬鹿呼ばわりされてたら復活もするわ！」

僧侶「ま、まあまあ落ち着いて下さい戦士さん」

戦士「ああ・・・大体俺はアホじゃねえよ」

勇者「じゃあなんなんだよ」

戦士「戦士だよ！それ以上でもそれ以下でもねえよ！」

賢者「思ったけど、それって『以上』でも『以下』でもないなら『戦士』入らないわよね」

勇者「言われてみれば」

僧侶「違和感は無いですけどね？」

戦士「ん？異常なイカがどうしたって？」

勇者「そんなだから馬鹿って言われんだよ！」

こたつ

僧侶「皆さん出払っちゃいましたし、こたつでも出しましょう」

僧侶「全く、面倒だからって皆さん出したがらないんだから・・・」

僧侶「よし、入りますか」モゾモゾ

僧侶「はふう・・・」

賢者「あら、やっとこたつ出したのね。入っていいかしら？」

僧侶「いいですよ・・・」

賢者「ふふ、僧侶ったらすっかりこたつの虜ね」モゾモゾ

僧賢「「はふう・・・」」

勇者（こたつでヌクヌク幸せそうな顔の美少女が二人）

勇者（か・・・可愛いっ!!）

勇者（賢者はいつも冷静で余裕のある顔してるのに）

賢者「ほわぁ・・・」

勇者（あの緩みきった笑顔は反則だろう・・・）

勇者（僧侶ちゃんは・・・まあある意味いつも通りか。ほんわかオーラが増加してるけど）

僧侶「あれ、勇者さん。勇者さんも入ります〜？」

勇者「喜んで」モゾモゾ

勇僧賢「」「はふう・・・」

戦士「いやー、外でトレーニングは流石に寒いなー・・・って、ん？」

戦士「お前ら、なんか幸せそうだな・・・」

僧侶「こたつの魔力ですよ〜」

勇者「お前は汗臭いし狭いから来るなよ」

戦士「ひでえ!？」

戦士「しかしあれだな、こっち二人はともかく」

戦士「・・・勇者がそんなんでいいの？」

勇者「こんなときだけ勇者扱いしてこたつから追い出そうとするなあっ!」

冬休み

勇者「そろそろ世間の学生達が焦り出す頃だな」

僧侶「何ですか？」

勇者「だって冬休みもう終わりがけじゃないか」

僧侶「ああ、宿題ですね」

勇者「そうだよ！世の中の学生がどれだけあの魔物に苦しめられたか・・・ただでさえ冬は年末年始でイベントが多いのに！」

賢者「あら、勇者は寒い地方の出身？」

勇者「ん？ああ、そうだけど・・・なんで？」

賢者「この時期まで休みだなんて、羨ましいわ」

勇者「あ、そっか、暖かい地方は冬休み短いんだっけ」

賢者「ええ、その代わりに夏休みが長いけどね」

僧侶「31日まで休みだなんて、考えられないですよね」

勇者「ああ、すごい長いよな」

戦士「休みが短いと、筋トレが出来ないじゃないか！」

勇者「おお、戦士いたのか」

戦士「ああ、今来た」

賢者「勇者のスルースキルが凄いことに・・・」

戦士「で、休みが短いと筋トレができないだろ！」

僧侶「蒸し返しましたね・・・」

勇者「お前は年がら年中筋トレ三昧だろうが」

戦士「あ、それもそうか」

賢者（単純・・・）

僧侶「でも、休みはやっぱ長い方が嬉しいですよ」

賢者「そう？ 案外皆に会えなくて寂しい人もいるかもしれないわよ？」

勇者「ま、あれだよ」

勇者「俺達学生じゃないから関係ないよね☆」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3433ba/>

勇者の部屋

2012年1月12日18時52分発行